

マグマジック N2

施工説明




- 建築基準法・火災予防条例などの法令・法規に従い、施工説明をよく読み、5～35℃の環境下で正しく施工してください。
- 施工前に輸送時の破損・傷の確認をお願いいたします。その後の責任は負いかねますのでご注意ください。
- マグマジック N2は環境変化により伸縮する可能性があります。必ず規定のクリアランスを設け、専用副資材を使用してください。
- マグマジック N2は浴室内や水を大量に使用する場所、高温・多湿になる場所、天井面および屋外には使用できません。
- マグマジック N2はベージュ面が壁紙貼付け側、不織布面が下地への貼付け側となります。施工前にあらかじめ巻きぐせを取ってから施工してください。
- マグマジック N2は壁紙下地品です。壁紙以外（塗装や化粧タックシート）の用途には使用できません。
- 通常の壁紙施工と比べ、手間・時間がかかるため施工費は割高となります。
- 表面仕上げの壁紙はシンコールブランドの壁紙をご利用ください。他社品壁紙での不具合につきましては保証いたしかねます。

▲ 安全についてのご注意

下記注意事項は、ケガや事故を事前に防止するためのものですので必ずお守りください。
マグマジックN2は非防火商品です。施工面積・場所をご確認の上ご使用ください。

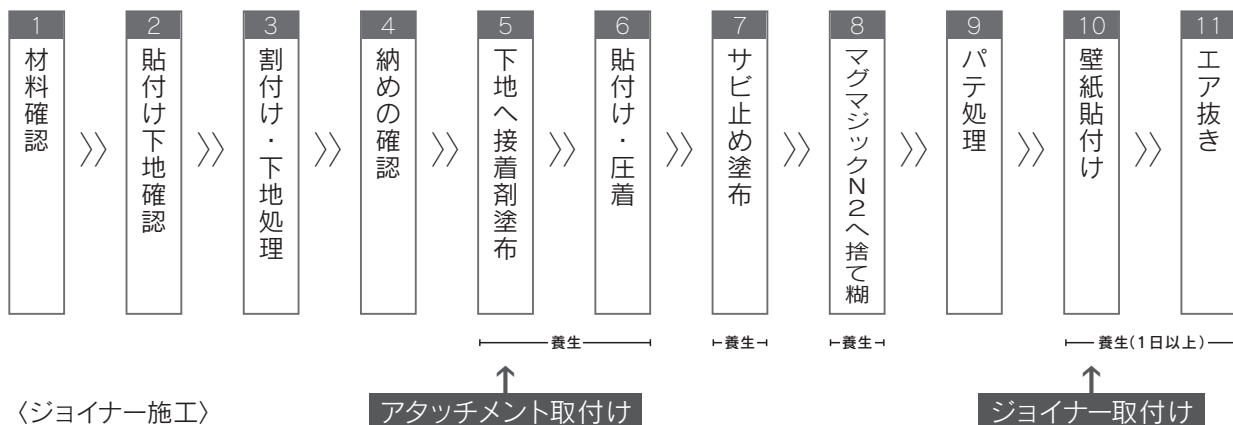
注意事項	想定される危険性
<ul style="list-style-type: none"> ●指定の専用副資材以外は使用しないでください。 ●下地施工は下地材料メーカーが指定する方法を厳守してください。 ●壁紙以外を貼付けしないでください。 ●各工程でしっかりと乾燥期間がとれるよう、十分な施工期間を確保してください。 	<p>→</p> <p>剥がれによる 落下の恐れ</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●マグネットの磁力(kg)×保持力(N2:10%～20%)が保持できる重さの目安となります。商品サンプルで、ご使用予定の壁紙とマグネットにて保持力を確かめください。 ●マグネット保持力以上のものを吊ると、マグネットが落ちる可能性があります。 ●保持できる重さの範囲内であっても、お選びになる壁紙とマグネットの相性で落下する可能性がありますので、ご使用前にサンプルにて保持力を確かめください。 	<p>→</p> <p>マグネット 落下による ケガの恐れ</p>

重要▲ ご使用いただけない壁紙

汚れ防止壁紙	撥水壁紙（樹脂コート壁紙）	凹凸の大きい壁紙（天井用など） 厚みのある壁紙（皇産タイプなど）
 <p>表面のフィルムが接着剤乾燥の妨げとなり、フクレの原因となるため。</p>	 <p>滑りやすい加工がされており、マグネットが滑るため。 ※一部お使い頂けず品番があります。別紙資料にてご確認ください。</p>	 <p>マグマジックとマグネットの距離が離れ、マグネット保持力が小さくなるため。</p>

※シンコールの壁紙よりお選びください。他社製の壁紙での不具合については、保証いたしかねます。

施工の手順





商品仕様

品名	サイズ	出荷数量	種類	カット	保持力	防火	F★★★★※
マグマジック N2	0.9mm厚×900mm幅×10m巻	m 単位	アイアンシート	可能	10～20%	非防火	規制対象外

※改正建築基準法では、告知対象の17品目に含まれず、規制を受けない商品です。

副資材 / 加工工具

施工に関する副資材・加工工具は下記をお使いください。

切断加工

マグマジック N2 の切断には、カッター・ハサミをご利用ください。

別売り施工部材	施工数量目安	商品名・メーカー	カラー	サイズ・容量	使用量目安	梱包入数
施工キット	N2 用 施工可能数量目安： 約 2.6㎡ / セット	ブラゾール 503S (ヤヨイ化学工業㈱)	—	1 kg	下記参照	1
		ピスター (ヤヨイ化学工業㈱)		100g	50～60 m / 100g	1
		ルーアマイルド (ヤヨイ化学工業㈱)		350g	135g/㎡	1

別売り施工部材	商品画像	商品名・メーカー	カラー	サイズ・容量	使用量目安	出荷数量
N2 用 / 接着剤 (下地のみ)		ブラゾール 503S (ヤヨイ化学工業 (株))	—	1kg	200g/㎡	1 本
捨て糊					100g/㎡	
パテへ添加					パテの 2 割	
壁紙用接着剤へ添加					接着剤の 2 割	
シーラー		シーアップ (ヤヨイ化学工業 (株))	—	4kg	40～160g/㎡ ※下地による (P44 参照)	1 箱
サビ止め		ピスター (ヤヨイ化学工業 (株))	—	100g	端部 10mm巾塗布の場合 50～60 m / 100g	1 ケ
パテ (下塗り)		アタッチ (ヤヨイ化学工業 (株))	—	3.7kg × 4	※納めによる	1 箱
パテ (上塗り)		レベロン (ヤヨイ化学工業 (株))	—	3.7kg × 4	※納めによる	1 箱
接着剤 (壁紙)		ルーアマイルド (ヤヨイ化学工業 (株))	—	18kg	ブラゾール 503S を 2 割添加して 135g/㎡	1 缶
				350g		1 袋
補助部材 (見切り材)	平目地・見切り用 ジョイナー	クイックジョイナー (平面用)	全 13 色 (2020.4.1 時点) 木目 (ライト・ナチュラル・ ミディアム・ダーク) ホワイティ・パールグレイ ン・グレー・ブラック・ピンク・ オレンジ・グリーン メタリック (シルバー・ゴールド)	L=2,500mm	—	1 本
	出隅用 ジョイナー	クイックジョイナー (出隅用)		L=2,500mm	—	1 本
	平目地・見切り用 アタッチメント	クイックジョイナー アタッチメント (平面用)		L=2,500mm	—	1 本
	出隅用 アタッチメント	クイックジョイナー アタッチメント (出隅用)		L=2,500mm	—	1 本

※シーラー・パテ・ジョイナー・アタッチメントは必要に応じて別途お買い求めください。
ヤヨイ化学工業 (株) の商品情報は 2020.4.1 現在のものにて記載しております。

マグマジック N2

施工前の確認

1 下地の確認 重要

まずはマグマジックN2の施工が可能な下地かどうか確認ください。

下地の種類のチェック

適さない下地について

- ・ 湿気を帯びた下地・帯びる可能性のある下地
- ・ ALC躯体への直貼りはできません。
- ・ RC壁面への直貼りはできません。
- ・ 塗装面・壁紙面・化粧面への直貼りはできません。

施工可能な下地について

下記の下地はシーラー(ヤヨイ化学工業(株) シーアップ)を全面に塗布してください。

- ・ モルタル面(含水率4.5%以下・密着強度1.0N/mm²、平滑な金ゴテ仕上、不陸2mm以下)
- ・ ケイカル板(推奨6mm以上・比重0.8以上)
- ・ ラワン合板(推奨9mm以上)

下地調整

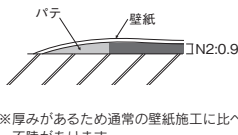
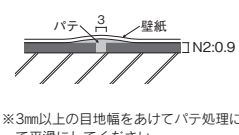
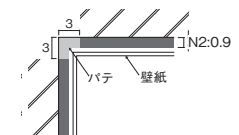
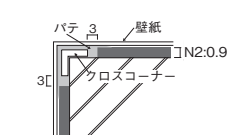
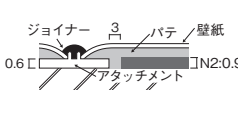
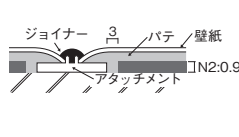
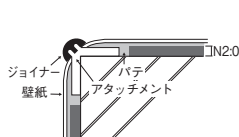
- 下地は乾燥面とし、不陸・目違い・凹凸のないことを確認します。
- 下地表面のゴミ・ホコリ・汚れ・水分等、接着を阻害するものは除去します。
- 下地に動きがある場合は十分に固定します。
- 下地に不陸がある場合は、パテで調整し平滑な面をつくってください。

2 設計・選択上の確認

マグマジックN2は非防火商品です。

不燃性能が必要な場所へ施工される場合は、建築基準法・火災予防条例等の法令・法規に従って非防火商品使用の範囲内にて施工してください。

3 納めの確認

仕上げ方法	端部	平目地	入隅	出隅
推奨 パテ仕上げ	 <p>※厚みがあるため通常の壁紙施工に比べ不陸があります。</p>	 <p>※3mm以上の目地幅をあけてパテ処理にて平滑にしてください。</p>		
ジョイナー仕上げ	 <p>0.6</p>	 <p>3</p>	<p>※入隅用ジョイナーはございません。入隅の隙間にはパテを入れて仕上げてください。</p>	

- ⚠ ご注意**
- 天井部には適しませんのでご使用いただけません。
 - 温度変化に伴うマグマジックN2の伸縮による突き上げを防止するため、必ず3mm以上の隙間をあけて、パテ処理にて平滑にしてください。突き付け施工はできません。



施工方法

1 割付け・下地処理

下記の注意事項を遵守して割付け・下地処理を行ってください。

⚠ 割付け時の注意事項

- マグマジックN2は突き付け施工できません。必ず3mm以上の隙間をあけてください。
- 下地材の目地とマグマジックの目地が重ならないように割付けてください。
- 大きな面積に使用される場合、特に十分な工期を確保してください。

■下地がモルタル面・ケイカル板・合板の場合

マグマジックを貼付ける部分の全面にあらかじめシーラー（ヤヨイ化学工業(株)：シーアップ）を塗布してください。

■標準塗布量：40～160g/m²（シーアップ4kg施工可能面積目安 モルタル面 160m²、ケイカル板 40m²、合板 40m²）

- モルタル面→シーアップを4倍の水で希釈し全面塗布
- ケイカル板→シーアップを同量の水で希釈し2～3回全面塗布
- 合板→シーアップを同量の水で希釈し全面塗布

- ⚠ ご注意 ●シーラー（ヤヨイ化学工業(株)：シーアップ）塗布後、完全に乾燥させてください。
●シーアップはトルエン・キシレンを含んでおりませんが、ご使用の際には十分に換気を行ってください。

2 カット・加工

マグマジックN2はカッター・ハサミでカット・切り欠きを行ってください。

※マグマジックN2貼付け後にサビ止め塗布が難しい場所への施工の場合は、
貼付け前に「**■サビ止め塗布**」を行ってください。

3 下地へ接着剤塗布

下地側に接着剤を塗布します。



⚠ 接着剤塗布時の注意事項

- ①接着剤塗布前に、マグマジックN2の巻きぐせをとっておいてください。
- ②下地側に接着剤（ヤヨイ化学工業(株)：ブラソール503S）を刷毛やローラーで**全面塗布**してください。
 - 端部まで塗り残し・塗りムラのないよう、均一に塗布してください。
 - 200g/m²が目安の塗布量です。
- ③接着剤塗布後、5分程度の待ち時間をとり（23℃・屋内）粘着力の高まった状態を確認してから貼付け圧着してください。
 - 待ち時間を取ることで粘着力が高まります。乾きすぎると粘着力が出ませんのでご注意ください。
 - 施工環境により、待ち時間は変わります。

⚠ 接着剤使用時の注意事項

- 気温が5℃以下の場合は**施工できません**。

マグマジック N2

施工方法

4 マグマジック N2 貼付け・圧着

下地側に接着剤を塗布、適切な待ち時間を取った後、貼付けます。



⚠ 貼付け時の注意事項

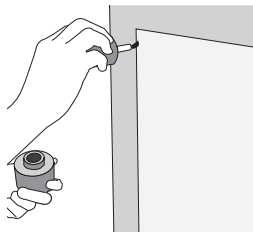
- マグマジックを貼付ける際に、中央部に浮きが発生しないようご注意ください。
- 手袋をした手で圧着後、ハンドローラー等でしっかりと下地と圧着させてください。
- 2m以上(横貼り時)貼付けの際は、2人以上での作業をおすすめします。

ジョイナー仕上げの場合

マグマジック貼付け後、アタッチメント(クイックジョイナーアタッチメント)を貼付けてください。
アタッチメントの詳細な施工方法については、お絵描きウォールの施工要領(P65)にてご確認ください。

5 サビ止め塗布

マグマジック N2 端部にサビ止め(ヤヨイ化学工業(株)・ビスター)を塗布してください。

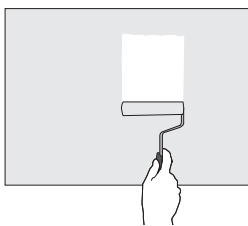


⚠ サビ止め時の注意事項

- マグマジック端部へ10mm程度たっぷり塗布してください。
(端部にはサビ止め加工が施されていないため、この作業を行わないと施工後の不具合につながるため必ず行ってください。)
- マグマジック表面に小さな傷がある場合、その部分も同様に塗布してください。
- マグマジック貼付け後にサビ止め塗布が難しい場所への施工の場合は、貼付け前に塗布してください。
- マグマジックにサビが発生している場合は、完全に除去しその部分にも塗布してください。
- 完全に乾かしてから次工程に移ってください。

6 マグマジック N2 表面へ捨て糊

マグマジック N2 と壁紙(パテ)の貼付け強度アップのため、必ず捨て糊処理を行ってください。

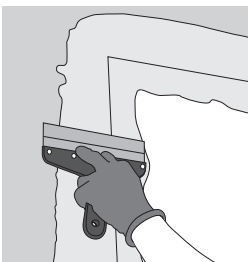


⚠ 捨て糊時の注意事項

- マグマジック表面に汚れ・油分が付着している場合、中性洗剤等で除去し、固く絞った雑巾で拭き取り乾燥させた後に捨て糊を行ってください。
- ヤヨイ化学工業(株)・ブラゾール503 S原液を、刷毛やローラーで貼付けたマグマジック表面に均一に塗布してください。
- 完全に乾燥させてから次工程に移ってください。
- 100g/m²が目安の塗布量です。

7 パテ処理

不陸部分をパテで調整し、平滑にしてください。



⚠ パテ処理時の注意事項

- 下塗りパテ(ヤヨイ化学工業(株)・アタッチ)後に上塗りパテ(ヤヨイ化学工業(株)・レベロン)を塗布します。
いずれのパテにもブラゾール503 S(ヤヨイ化学工業(株))を2割程度加えて使用してください。(パテの付きがアップします)
- パテ箇所はマグネットの保持力が弱まります。厚くなりすぎないようにご注意ください。
- 傷からサビが発生する恐れがあるため、パテ処理後マグマジック上でのサンダーがけができません。サンダーがけが不要となるよう入念にパテ処理をしてください。やむをえない場合は表面を傷つけないようご注意ください。
- パテ処理をしても、マグマジックの厚みで一般的なパテ処理に比べて不陸が目立ちます。



施工方法

⑧ マグマジック N2 への壁紙施工

マグマジック N2 へ壁紙を貼付けます。



▲ 壁紙施工時の注意事項

※一部ご使用いただけない壁紙がございます。P42にてご確認ください。

※壁紙、マグネットの種類によって保持力が異なります。事前にサンプルでお確かめください。

- 壁紙施工用接着剤(ヤヨイ化学工業(株)・ルーアマイルド)原液に対し2割の量のブラゾール503Sを混合した後、総量の5～7割の水で希釈・適正粘度へ調整し、糊付機械・刷毛等にて壁紙裏面に均一に塗布してください。
- 養生袋カンガルワイド(ヤヨイ化学工業(株))内で壁紙に適したオープンタイムをとった後に貼り合わせてください。
- 135g/m²が目安の使用量です。
- 重ね切りを行う場合は下地を切らないよう金属製の下敷きをご使用ください。
- コーナー部分の剥がれ防止に、コーク(ヤヨイ化学工業(株)・ジョイントコークA)を内コーナーに注入し壁紙をおさめてください。

- ▲ ご注意
- 壁紙以外の使用用途での不具合(塗装や化粧タックシートなど)については保証いたしかねます。
 - シンコールの壁紙をご使用ください。他社製の壁紙での不具合については保証いたしかねます。

⑨ エア抜き

接着剤等からガスが発生し、フクレの原因になるためエア抜きを丁寧に行ってください。

施工後すぐ、3分後、10分後、15分後など、後から発生したガスも丁寧に乾燥前に抜いてください。

ジョイナー仕上げの場合

壁紙が乾燥したら、クイックジョイナーをはめこみます。

クイックジョイナーの詳しい施工方法については、お絵描きウォールの施工要領(P65)にてご確認ください。

⑩ 養生

1日以上養生してください。冬期等は接着剤が完全に乾燥するまでに時間を要する場合があります。冷暖房などによる急激な室温の変化を避け、自然乾燥させてください。

■在庫・保管に関して

- ▲ ご注意
- 在庫保管は直射日光や雨の当たる場所を避け、風通しの良い屋内に保管してください。
 - シート表面と端部保護のため、立てかけて保管しないでください。平らな場所に横置きしてください。

■メンテナンス

表面にご使用になる壁紙のメンテナンス方法にしてください。

壁紙ジョイント部からの水かかりはサビの原因になりますので、すぐに拭き取ってください。水かかりの多い場所・湿気の多い場所へは使用しないでください。